

ロンドン 2022 年 12 月 16 日

サウスワイヤの既設 SCR 銅棒圧延機生産能力増強プロジェクトを受注

- アップグレードにより、既設の電解タフピッチ（ETP）および銅錫合金（CuSn）圧延機の実産能力を増強
- 生産開始は 2024 年の予定
- 生産量は毎時 35 トンに増加

プライメタルズ テクノロジーズ（Primetals Technologies）は、サウスワイヤと提携し、アジアの顧客が所有・運営する既設のサウスワイヤ連続銅棒圧延（SCR）システムの拡張工事を行います。生産工程をいくつか追加、SCR システムの電解タフピッチ（ETP）および銅錫合金（CuSn）の実産能力を毎時 35 トンに増強します。

新設の粗圧延機

当社は設備アップグレードにおいて、エンジニアリング、機器製造、試運転監督を行います。新設備の稼働開始は、2024 年秋を予定しています。

アップグレード後の SCR ミルは、6,000 平方ミリメートルの台形鋳造バーを使用して、主に直径 8 ミリメートルの棒鋼を生産する予定です。また、457 ミリメートルの粗圧延機スタンド 2 基、潤滑油システム、既設ミルスタンドとシャーのドライブアセンブリの更新、既設入側シャーとロード冷却・洗浄システムの改造も行われます。

幅広いポートフォリオ

北米の大手ワイヤ・ケーブルメーカーであるサウスワイヤは、建築用ワイヤ・ケーブル、メタルクラッドケーブル、携帯型電子コード製品、OEM ワイヤ製品、技術製品などを製造しています。米国では、新築住宅の約半数にサウスワイヤのワイヤ製品が使用されています。また、世界で生産される銅棒の50%以上が SCR プロセスで生産されています。ジョージア州キャロルトンを拠点とするサウスワイヤは、1963年に SCR プロセスを開発しました。当社との提携関係は数十年にわたり、システムの新設、更新を行っています。

SCR はサウスワイヤの登録商標です。



プライメタルズテクノロジーズ製銅棒圧延機

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）によるプレスリリース及び使用料無料写真は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ SNS 公式アカウント

[linkedin.com/company/primetals](https://www.linkedin.com/company/primetals)

[facebook.com/primetals](https://www.facebook.com/primetals)

twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工およびパートナーの出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : <https://www.primetals.com/jp>